

富  
山

一人は万人のために 万人は一人のために

# 学校生協だより

2013年

243

号

■E-mail tomigaku@tomigaku.or.jp ■ホ-ムペ-ジ\* <http://www.tomigaku.com>

■発行所/印刷 富山県学校生活協同組合 〒930-0821 富山市飯野25-8 TEL(076)451-5351 FAX(076)451-5325

## 県内8校で学校訪問説明会を開催 学校生協への理解深まる!



学校生協は教職員の  
ためのライフパートナー  
として頑張ります!



7月25日(木)～8月30日(金)にかけて、学校生協の理事・監事の皆様の学校を訪問し、学校生協の役割や事業内容について説明してきました。今回おじゃました学校は、高岡西高等学校、滑川中学校、高岡西部中学校、堀川中学校、福光中学校、放生津小学校、宇奈月小学校、大沢野小学校の8校です。

どの学校も、研修会等でご多用な中、たくさんの方々にお集まりいただき、学校生協からの説明に耳を傾けていただきました。貴重な時間を割いていただいた訪問校の皆様に改めて感謝申し上げます。



# 福島震災復興支援交流企画 福島の子どもたちが自然を満喫！

8月9日～11日にかけて、朝日町を舞台に「福島震災復興支援親子リフレッシュ交流企画・福島子ども保養プロジェクト in とやま(朝日町)」が開催されました。

これは、福島第1原発事故の影響で、長時間屋外で遊ぶことのできない福島県の子どもたちに自然の中で伸び伸びと遊んでもらうことを目的に行われている事業です。

主催は、富山県生活協同組合連合会と「福島子ども保養プロジェクト」です。学校生協等の会員生協、そして地域の人々の協力も得ながら進めています。

今回は、福島から7家族、23名の親子が参加して、朝日町の海や山での野外活動を楽しみました。ヒスイ海岸での海水浴やヒスイ探し、自然体験学校「夢創塾」での自然遊び、子どもたちは終始笑顔で、活動に没頭していました。

2泊3日の貴重な体験は、きっと子どもたちの生涯、忘れられないものになると思います。



## 東日本大震災視察研修旅行を終えて 「伝えよう！被災地の今を」

7月26日(金)～27日(土)にかけて、富山県学校生協主催の「東日本大震災視察研修旅行」を行いました。参加されたのは、組合員及びその家族の方9名でした。

7月26日の朝、高岡を午前6時にバスで出発し、巖美溪に着いたのは午後2時でした。巖美溪の温泉は、震災直後、富山県のボランティア基地の1つになっていました。豪雨の中、世界遺産・中尊寺を参詣し、午後6時頃気仙沼市のホテルに着きました。



7月27日は、朝8時にホテルを出発し、気仙沼の鹿折地区で座礁した大型タンカーを見ました。大きなタンカーが押し流され、今も内陸に残されているのです。その後、雷が鳴る豪雨の中、陸前高田の「奇跡の一本松」を見学しました。津波に耐えた松の力強さに感銘を受けました。

震災当時の小学校の先生や地域の方の話も聞きました。今も、復興していないし、心に傷をもっている人も多いということです。

学校生協はもとより、私たち一人ひとりが、いつまでも、被災地への支援を続けていくことが大切です。決して、風化させてはいけません。

## 学校生協事業検討委員会 今年も開催！

8月23日(金)午後2時30分から、事業検討委員会を学校生協会館で開きました。

委員会には、砺波・高岡・富山・魚津地区から参加していただきました。

委員会では、秋の生協強化月間の商品の選定のほか、学校生協の事業の在り方について幅広く意見交換をしました。示唆に富んだ意見や提案が数多く出され、有意義な時間をもつことができました。今後の事業に反映していきたいと思っています。

学校生協は、教職員のためのライフパートナーとして、組合員のニーズに応え信頼される事業体を目指して頑張ります。ご支援ご協力をお願いします。



## 学校生協のロングヒット商品 身体にやさしく健康的な 「電解還元水(トリムイオン水)」

数多くの組合員さんに愛飲されています。水の違いを実感ください。

学校生協特別斡旋価格で提供しています。

ズバリ!  
138,000円



TRIM ION NEO

### キャンペーン4大特権

- ★ 本 体 33,600円値引き
- ★ 取付費 12,600円サービス
- ★ 保 障 3年間(通常1年)
- ★ 下取り 5,250円以上
- \* 組合員のみ 10回まで無金利

お問い合わせ・ご注文は

富山県学校生活協同組合

フリーダイヤル 0120-39-5351

フリー FAX 0120-55-2142

## 参加者の声

### 東日本大震災視察研修旅行を終えて 「伝えよう！被災地の今を」

“百聞は一見にしかず”の経験でした。テレビで見たことと、実際自分が目にしたこととは、全然違っていました。

後世の人々にこの出来事を伝えてほしい、津波に遭遇したら、みんなに助かってほしい・・・という思いを強く感じました。貴重な体験談などが聞けて、改めて感謝しています。

話を聞いた二人の方々の「2年経っても、復興は進んでいない。」「今も心に大きな傷をもった人がたくさんいる。」という言葉聞いて、震災はまだ続いているように感じました。今後とも、被災地支援の必要性を感じました。

R・Oさん

陸前高田市の「奇跡の一本松」



当時の被災体験を語る「菊地さん」



気仙沼市の「座礁したタンカー」





# 保険で 損をしていませんか？

意外と今でも知らない方が多いようです。保険の取扱いを「学校生協扱い」として、給与天引きにするだけで、団体割引が適用され、保険料は通常より安くなります。



保険を団体扱いにしていない組合員さんは、今すぐ学校生協（担当；湊洋子）へ、ご連絡ください。



## 0120-39-5351

### ■ 団体扱いにできる保険会社

第一生命	NKSJ ひまわり生命	あいおいニッセイ同和
日本生命	東京海上日動あんしん生命	日新火災
朝日生命	共栄火災	富国生命
日本興亜	かんぽ生命（平成19年9月末までの契約分）	
三井生命	三井住友海上	住友生命
富士火災	明治安田生命	損害保険ジャパン
メットライフアリコ	東京海上日動火災	明治安田損害

## 太陽生命グループ保険SUNサン共済 キャンペーン

### 昨年度のお支払実績

遺族生活給付金コース		医療保障コース	
件数	金額	件数	金額
7件	13,100万	52件	405.4万

ご案内期間： 9月30日（月）～11月1日（金）

昭和61年に発足した富山県学生協の助け合いの制度です。

昨年度も、多数お支払があり、先生方には大変お役にたっております。  
推進員が学校訪問をいたしますので、お気軽にご相談ください。



## お知らせ！：転居・改姓・電話番号の変更を される場合は学校生協へご連絡ください。

### 学校生協 クイズ

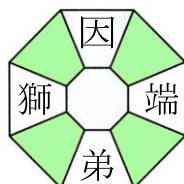
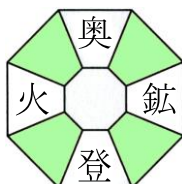
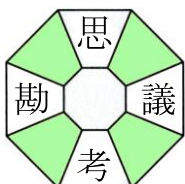


問題

田んぼに、ひっそりと立っています！

八角形の真ん中に、回りの4つの漢字と組み合わせ、それぞれ二字熟語になるように共通の漢字を入れましょう。マスの中の漢字は、2文字目になります。最後に真ん中に入った漢字を組み合わせることができる三字熟語が答えです。

答え



抽選で10名様に「東京ベイクドショコラ」を差し上げます。



応募方法 ● 答え  
● 学校名または住所・氏名・ご意見  
ご要望をハガキ・FAX・メールで  
● 締切 9月24日（火）  
242号クイズの答えは「同じ（A・Bともに17個）」